

## お祝い

この度、早稲田大学に「非線形偏微分方程式研究所」が設立され、その記念の研究集会が催されるお知らせに、心からお慶び申し上げます。近年のソリトン理論、カオス理論は、その多くは非線形偏微分方程式で展開されていて、近代数学の重要な一角を担っていると言っても過言ではないと思います。

私の専門分野は流体力学ですが、流体力学のオイラーの運動方程式こそ科学史上最初の非線形偏微分方程式でありました。しかも、現代においても第一線の研究現場でその研究が続けられています。また、理論物理学のほとんどが非線形偏微分方程式で記述されていることは言うまでもありません。

このように見ますとき、国内初と思われる早稲田大学の「非線形偏微分方程式研究所」の設立は大変意義深く、また数理物理学の分野でも大変重要な意味があると思います。

今後、本研究所を基点として、さまざまな先端的研究がなされ、多くの優秀な研究者が養成されて、日本国内ばかりでなく、国際的にも重要な数学研究拠点としての役割を果たすことを切に願う者です。将来、本研究所が益々発展することを願い、祝詞を述べさせていただくことは、大変に光栄とする者です。

平成 22 年 11 月

神部 勉

中国 南開大学、陳省身数学研究所、客員教授  
元東京大学教授（物理学）